

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120301 教育委員会会議運営事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 地方教育行政の組織及び運営に関する法律、東久留米市教育委員会会議規則		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	<input type="checkbox"/> 該当	給付事業
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	教育長、教育委員
事業内容・活動手段	市教育委員会会議規則第2条により、定例会・臨時会・教育委員協議会を開催し、議事録を作成する。
目的・意図	議案を審議して方針・計画等を決定し、必要な報告を行うなどの協議を行い、議事録を公表する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	会議回数		単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	20	20	20	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位
指標の種類	現年度目標値			
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
目標値				
実績値				

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		4,632	4,480	4,488
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,632	4,480	4,488
人件費(理論値)② (千円)		2,167	2,242	3,176
トータルコスト①+② (千円)		6,799	6,722	7,664
単位当たりコスト (円)		339,950	336,100	383,200
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 法律によって定められた事業であり、業務改善及び制度改正の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 定例会や臨時会での協議のほか重要案件については教育委員協議会をさらに活用し、定例会等における討論をより活発にしていく必要がある。	
効率性	2	達成度	3		
説明 教育委員会開催にあたり事前の教育委員協議会を必ず開催することになったことなどにより、事務量が増加したため効率性が下がった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120302 教育委員会連合会参画事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	東京都教育委員会連合会会則		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	教育長、教育委員
事業内容 ・ 活動手段	関東甲信越静、東京都市町村教育委員会連合会の総会及び研修会に情報収集のために参画する。
目的 ・ 意図	教育長及び教育委員が情報収集を図り、見識を深める。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	参加回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	8	8	3

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名		単位	
指標の種類		現年度目標値	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値			
実績値			

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		71	62	52
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	71	62
人件費(理論値)② (千円)		195	75	79
トータルコスト①+② (千円)		266	137	131
単位当たりコスト (円)		33,250	17,125	43,667
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
全ての市区町村が加入している団体であり、業務改善及び制度改正の余地はない。				教育委員は定例会等で出席した会議や研修会の内容を報告し、他の委員との情報共有を図って見識を深めており意義がある。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
本市のみの情報収集には限りがあるため、連合会理事会等のあとに開催される研修会や、他のブロックの研修会に参加できるなどの工夫が図られている。また、年に1回ではあるが総会に出席することで、他区市町村の教育委員相互の情報交換等を通じて見識を深めることができた。31年度は市の校内研究発表会と研修会が重なったこともあり、研修会への出席が少なかったため効率性が下がった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120303 教育委員会交際事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	東久留米市教育委員会交際費基準		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	教育長または教育委員会が必要と認めた教育委員会と関連する各種団体等の会議及び行事。
事業内容 ・ 活動手段	各種団体(指定管理者除く)から会議及び行事等の案内を受けて教育長が出席する。
目的 ・ 意図	円滑な教育行政を図るため。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	会議及び行事への出席件数			単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	22	14	5		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		6	20	13
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	6	20	13
人件費(理論値)② (千円)		49	23	28
トータルコスト①+② (千円)		55	43	41
単位当たりコスト (円)		2,500	3,071	8,200
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
平成31年度は交際費の支出がなかったが過去5年間の実績をみてもほぼゼロである。教育長が他団体の会議及び行事に出席する際に公用車を使用できない場合にタクシーで行く場合がある。				令和2年度の交際費の予算額は12万円から2万円減額し、「10万円」とした。実績から判断するとそれ以下にすることも検討する必要がある。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
「交際費」の対象となる会議及び行事などへの出席が少なかったこと、及び人件費が増えたことにより効率性が「1」となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120304 教育長会参画事務		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期 東京都教育長会会則、関東甲信越静市町村教育委員会連合会規約、全国都市教育長協議会規約		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	東久留米市教育委員会が行う活動
事業内容 ・ 活動手段	教育長で構成される都市教育長会等が開催する会議や研修会に出席し、相互の連絡調整を図る。
目的 ・ 意図	教育行政に関わる国や都からの報告や説明がなされたり、他区市の事例などの情報を得る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	会議回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	8	8	8

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位
指標の種類	現年度目標値			
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
目標値				
実績値				

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		70	70	70
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	70	70	70
人件費(理論値)② (千円)		866	107	52
トータルコスト①+② (千円)		936	177	122
単位当たりコスト (円)		117,000	22,125	15,250
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方角性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
26市の教育長で構成されている団体への加入であり、業務改善及び制度改正の余地はない。				都市教育長会は教育行政全般の課題を協議し、各団体の状況や国、都の動向を把握でき、さらに東京都の予算編成に対する要望活動や国に対する要望活動を行っており重要な機関である。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
都市教育長会において重要事項については東京都教育委員会から直接説明を受けたり、各市との意見交換も直接行える場であり、教育行政を推進するにあたり効率も高い。31年度は都市教育長会内の予算委員会や企画委員会の役職に当たらなかったため事務が増えず人件費が抑制できたため、効率性は「5」となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120305 教育委員会報作成事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	東久留米市教育委員会報発行規程		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容・活動手段	タブロイド版4ページ・モノクロ印刷の紙面を市の広報紙に折り込み、年2回発行する。※実績値(発行部数)は1回当たりの平均部数とする。
目的・意図	教育行政を周知し、関心を高めてもらうため。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	発行部数	単位	部
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	54,312	54,560	54,800

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	参加者数/学校一斉公開	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	10,000
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未決定	未決定	未決定
実績値	9,245	8,592	7,595

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		225	227	267
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		225	227	267
人件費(理論値)②(千円)		1,357	1,064	1,121
トータルコスト①+②(千円)		1,582	1,291	1,388
単位当たりコスト(円)		29	24	25
目標達成率(%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
内容の充実と効率的な編集を図るため、発行直後に次回のテーマを企画する準備に入っており、業務改善の余地はない。また、紙ベースによる教育委員会報の教育行政の周知効果は大きいと考えており、制度改正の余地はない。				子どもをもつ保護者だけではなく、市民全体に教育行政を伝える手段として教育委員会報の効果は大きく、制度改正の余地はない。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
教育委員会報で特集を組むことは政策的に意義があるが、その他のお知らせ記事はタイムリーに広報紙やホームページを活用するなどし、使い分けている。31年度からは新たに教員の働き方改革に係る特集を組むなど新たな企画を検討したため人件費が増えたこと、及び学校一斉公開への参加者数の減少傾向により効率性が「3」となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120306 点検・評価報告書作成事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 地方教育行政の組織及び運営に関する法律、(市)実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市議会、市民
事業内容・活動手段	5年間の計画期間である教育振興基本計画の単年度計画の事業内容について教育委員会及び有識者により評価し、市議会への報告と市民への周知を図る。
目的・意図	教育委員会及び有識者から評価を受け次年度以降の施策に反映させ、より一層の教育行政の推進を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	教育委員及び有識者への説明会数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	4	4	4		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		60	60	60
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		60	60	60
人件費(理論値)② (千円)		138	253	266
トータルコスト①+② (千円)		198	313	326
単位当たりコスト (円)		49,500	78,250	81,500
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
法律によって定められている事業であり、該当年度の実績の作成から有識者への説明会の開催、市議会への報告までを半年間で行っており、業務改善の余地はない。				本報告書は毎年度策定している「教育振興基本計画の事業計画」に連動しているため、有識者から受けた評価・アドバイスは必ず事業計画から反映させていく必要がある。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
有識者は報告書の書かれた内容だけを読んで評価しているのではなく、本市の授業も毎回参観し、その上で事務局と報告書の内容について質疑を行っており、評価の精度も高い。31年度は30年度に行った報告書の大幅な構成の変更をそのまま引継いだため事務量も大きく増えず、効率性は「3」となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120307 総合教育会議開催事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律、(市)運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市長、教育長、教育委員
事業内容・活動手段	会議を開催し、地域の課題等について協議する。
目的・意図	市長と教育委員会が地域の教育課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、平成27年度から設置された。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	会議回数	単位	回
実績値	平成29年度 3	平成30年度 2	平成31年度 2

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名		単位	
指標の種類		現年度目標値	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値			
実績値			

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		1,002	1,025	1,045
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,002	1,025	1,045
人件費(理論値)② (千円)		169	133	234
トータルコスト①+② (千円)		1,171	1,158	1,279
単位当たりコスト (円)		390,333	579,000	639,500
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
法律において定められている事業であり、業務改善及び制度改正の余地はない。				これまで議題は教育委員会が提案してきたが、今後は市長からも提案してもらうなど、より本市にふさわしい教育課題についての意見交換となるよう工夫していく。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
本市オリジナルの総合教育会議のシナリオの策定に係る事務量は例年ある程度必要だが、令和2年が市制施行50周年であるため、31年度中に令和2年度の企画を作成するための事務量が増えたため、効率性が「2」となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120308 教育関係団体負担金参画事務		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 庶務係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	東京都中学校長会運営に関する規程ほか		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(負担金)		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	小・中学校長20人、副校長20人及び担当教員20人、都事務20人、教育委員会指導主事2人
事業内容 ・ 活動手段	各団体が主催する大会等に参加し、情報収集を図る。
目的 ・ 意図	幅広く情報収集を行い、対象者の資質の向上を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	各団体の大会等の開催数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	25	24	24		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		2,117	2,065	2,078
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		2,117	2,065	2,078
人件費(理論値)② (千円)		104	107	56
トータルコスト①+② (千円)		2,221	2,172	2,134
単位当たりコスト (円)		88,840	90,500	88,917
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
負担金の支払い団体は都市教育長会の申し合わせによっており、本市が独自に選んでいる団体はない。決定している団体の申請を受けて支払うだけの事務であり、業務改善及び制度改正の余地はない。				令和2年度予算から31年度まで教育総務課が所管していた24件の負担金について学務課及び指導室と協議し、各所管の事務と関係がある団体の負担金についてはそれぞれが予算計上することになったため、負担金の精査についてもより深く実施できる。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
各団体は必要性の高い大会等に出席するなどし、負担金額も要望の90%にとどめている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120309 小学校運営事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校
事業内容 ・ 活動手段	各学校の運営に必要な物品の購入等の事務を行う。
目的 ・ 意図	安全・安心な学校運営

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	運営している小学校の数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	13	13	13

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学校の運営に必要な物品の購入を行った学校の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		300,060	303,108	297,875
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		300,060	303,108	297,875
人件費(理論値)② (千円)		3,827	3,466	3,271
トータルコスト①+② (千円)		303,887	306,574	301,146
単位当たりコスト (円)		23,375,923	23,582,615	23,165,077
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条において、教育委員会が所管に属する学校の管理運営を行うこととされていることから制度改正の余地はない。また、物品の購入に当たっては、執行予定額に応じて管財課において選定を行っており、業務フローに改善の余地はない。				地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条に規定されていることから、引き続き適正な金額の予算の執行を行うものである。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
引き続き、管財課において入札により購入事業者の選定を行い、事業費の低減を図ることで、効率的に物品の調達を行えるよう努める。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120310 小学校施設維持管理事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 施設管理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	建築基準法、消防法、電気事業法、水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、下水道法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成23年度 <input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校施設
事業内容 ・ 活動手段	施設・設備等の点検を行い、必要な補修・修繕を実施する。
目的 ・ 意図	施設の不具合による事故等を防止し、適正な学校運営に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	13	13	13

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施設等の不具合による事故等が発生しなかった学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	13	13	13
実績値	13	13	13

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		120,119	135,049	128,887
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	120,119	135,049
人件費(理論値)② (千円)		7,429	7,542	6,674
トータルコスト①+② (千円)		127,548	142,591	135,561
単位当たりコスト (円)		9,811,385	10,968,538	10,427,769
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
法令等で定められている点検のため、改善・改正の余地はない。				今後も継続して法令等に基づく点検や必要な維持管理修繕・工事を実施することにより、子どもの安全を確保することはもちろん、学校運営に支障をきたさないようにする。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
毎年、法令等で決められた点検を行う必要があるため、一定のコストがかかる。また、施設の老朽化が進み、不具合箇所も年々多くなってきているため、諸修繕や諸工事にかかる事業費も増傾向にある。31年度は再任用職員の配置により嘱託員報酬1名分が減額となったこと、及び30年度は台風24号の被害対応に伴う諸工事費・樹木剪定委託等の経費に対して多額の予備費充用を行ったことで突発的に事業費実績額が増大したが、31年度は突発的経費の発生が少なかったことから、前年度比ではトータルコストは減となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120311 小学校校庭芝生化事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 施設管理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 緑の学びづくり実証実験事業補助金交付要綱 東京都公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金交付要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校
事業内容・活動手段	校庭の芝生化及び芝生の維持管理を行う。
目的・意図	ヒートアイランド対策のほか、子供たちの環境学習効果の向上や地域コミュニティの形成に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	芝生化実施(整備)校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3	3	3

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	芝生化実施(整備)率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	23
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	23	23	23
実績値	23	23	23

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		2,160	1,350	1,264
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	601	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	601	0
	一般財源	958	1,350	1,264
人件費(理論値)②(千円)		139	29	29
トータルコスト①+②(千円)		2,299	1,379	1,293
単位当たりコスト(円)		766,333	459,667	431,000
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
委託契約にあたっては管財課において業者選定を行っており、業務フローに改善の余地はない。補助金の交付要綱等は東京都が定めるものであり、制度改正の余地はない。				第六小学校、第十小学校、小山小学校の校庭に芝生を導入している。ヒートアイランド対策、子供たちの環境学習効果や地域コミュニティ形成に一定の効果があるが、維持管理に係る体制の構築や財源に課題があり、芝生化実施校数の増加は難しい状況である。また、30年度をもって全小学校が都補助金の補助対象外となったこと、これまでの維持管理業務委託の中で各校に対して専門業者による維持管理方法の指導を行ってきた経緯があることから、今後は各校による直営の維持管理に切り替えることとし、事業は廃止する。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
全校芝生化実施から5年が経過し芝生維持管理経費に係る都補助金の補助対象から外れたことに伴い、30年度に委託内容の見直しを行った。31年度は30年度と同様の内容にて維持管理業務委託を行い、落札金額にも大きな変化はなかったため、単位当たりのコスト・効率性とも変化なしとなった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120312 学校再編成事業		新規/継続 新規
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・東久留米市立学校再編成計画・東久留米市立学校再編成計画にかかる実施概要(基本プラン) ・公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン	<input checked="" type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	標準適正規模の範囲にない(単学級・小規模校)市立小学校の物品等
事業内容 ・ 活動手段	東久留米市立学校再編成計画に基づき、学校再編成を進め、これに伴う学校の物品等の整理を行う。
目的 ・ 意図	適正かつ効率的な物品等の管理

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	物品等を整理する対象となった学校の数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	0	0	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	物品等を整理した学校の数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	0
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	0	0	1
実績値	0	1	1

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		0	0	606
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		0	0	606
人件費(理論値)② (千円)		0	0	295
トータルコスト①+② (千円)		0	0	901
単位当たりコスト (円)		-	-	901,000
目標達成率 (%)		100	120%以上	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
令和2年度に行う残品の整理は学務課において行うため、教育総務課での事業は平成31年度をもって終了。				令和2年度に行う残品の整理は学務課において行うため、教育総務課での事業は平成31年度をもって終了。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
他校への運搬について、見積合わせ等により事業者を決定することで、適切な業務委託を実施することができた。令和2年度に行う残品の整理は学務課において行うため、教育総務課での事業は平成31年度をもって終了。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120313 小学校教育振興事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	教育基本法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校
事業内容 ・ 活動手段	各小学校の授業や行事に必要な物品の購入・賃貸借等の事務
目的 ・ 意図	円滑かつ継続的な教育の実施

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	授業や行事に必要な物品を購入した小学校の数			単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	13	13	13		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	授業や行事に必要な物品の購入を行った学校の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値	100	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		93,448	141,154	107,580
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	1,791	1,599
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	1,792	1,601
	一般財源	89,865	137,954	
人件費(理論値)② (千円)		3,481	3,523	2,720
トータルコスト①+② (千円)		96,929	144,677	110,300
単位当たりコスト (円)		7,456,077	11,129,000	8,484,615
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教育基本法第16条第4項により地方公共団体は、教育が円滑かつ継続的に実施されるよう、必要な財政上の措置を講じなければならないとされていることから、制度改正の余地はない。また、物品の購入に当たっては、執行予定額に応じて管財課において選定を行っており、業務フローに改善の余地はない。				今後とも円滑かつ継続的な教育を実施するために本事業は継続する。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
引き続き、管財課において購入事業者の選定を行い、効率的に物品の調達を行えるよう努める。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120314 小学校特別支援教育物品整備事務			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期			
	学校教育法、東久留米市教育振興基本計画			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金			
近隣市状況	<input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校
事業内容・活動手段	各学校の特別支援学級及び特別支援教室で使用する消耗品・備品等を購入し教材の整備を図る。
目的・意図	特別支援教育の充実

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	特別支援学級及び特別支援教室で使用する消耗品・備品等の教材の購入校数			単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	13	13	13		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	特別支援学級及び特別支援教室で使用する教材の整備が図られた学校の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値	未設定	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		12,590	15,656	14,253
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	12,590	15,656	14,253
人件費(理論値)② (千円)		750	554	295
トータルコスト①+② (千円)		13,340	16,210	14,548
単位当たりコスト (円)		1,026,154	1,246,923	1,119,077
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
各学校の特別支援学級、特別支援教室の規模や、特別な支援が必要な児童の数を踏まえて、各学校へ適切な予算を配当していることから、業務フローに改善の余地はない。また、東久留米市教育振興基本計画において「特別支援教育等の充実」を基本施策に掲げていることから制度改正の余地はない。				平成29年4月、小学校6校に特別支援教室が開設され全13校に特別支援教室が設置された。東久留米市教育振興基本計画において「特別支援教育等の充実」を基本施策に掲げており、引き続き教材等の整備に必要となる予算を配当していく予定である。	
効率性	4	達成度	3		
説明					
平成29年4月、小学校6校に特別支援教室が開設され、全13校に特別支援教室が設置された。引き続き、指導室特別支援教育係や各小学校と連携し、運営状況を見極め、適切な金額の予算を配当していく。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120315 小学校保健衛生物品整備事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学校保健安全法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校
事業内容・活動手段	各学校の保健室で使用する消耗品・備品等を購入し保健衛生物品の整備を図る。
目的・意図	学校保健安全法第7条に規定する健康診断、健康相談、保健指導、救急処置その他の保健に関する措置を行うため

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	保健衛生物品の購入校数			単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	13	13	13		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	保健衛生物品の整備が図られた学校の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	未設定	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		3,347	3,413	3,604
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		3,347	3,413	3,604
人件費(理論値)② (千円)		109	120	117
トータルコスト①+② (千円)		3,456	3,533	3,721
単位当たりコスト (円)		265,846	271,769	286,231
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
各学校の規模や児童の数を踏まえて、各学校へ適切な予算を配当していることから、業務フローに改善の余地はない。学校保健安全法第7条に規定されていることから制度改正の余地はない。				学校保健安全法第7条に規定されていることから、引き続き適正な金額の予算を配当していく予定である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
引き続き、適切な金額の予算を配当していく。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120316 小学校改修事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 施設管理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	学校教育法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校校舎・体育館等
事業内容・活動手段	校舎棟・体育館を主とした学校施設の大規模な改修工事を行う。
目的・意図	施設の不具合による事故を防止するための改修や、現代の社会的要請に応じるための改修を行い、教育環境の向上に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	改修事業実施校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	8	6	12

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施設の不具合による事故が発生しなかった学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	13	13	13
実績値	13	13	13

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		299,228	256,352	554,235
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	68,990	54,707
		都	7,637	18,587
		その他	205,500	153,700
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	17,101	29,358	
人件費(理論値)②(千円)		5,045	9,075	15,474
トータルコスト①+②(千円)		304,273	265,427	569,709
単位当たりコスト(円)		38,034,125	44,237,833	47,475,750
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
各種補助金の要綱等は文部科学省や東京都が定めるため、制度改正の余地はない。事業を進めるために、学校施設環境改善交付金の拡充について、東京都を通して国へ毎年要望している。安定的な交付金の確保が求められる。				老朽化する教育施設の改修を計画的に実施していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
31年度は施設整備プログラムに基づき、多大な費用を要する大規模改造工事を1校実施し、その他にも給食配膳室棟の改築、空調設置、トイレ洋式化等の事業を行ったことから、事業費及び国・都の補助金業務に係る人件費が増大し、トータルコストとしては大幅に増となった。しかしながら、多くの学校で改修事業を行ったことで活動指標単位数が増えたため、単位当たりのコストとしては微増にとどまった。以上より、効率性としては大きな変化はなかった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120317 中学校運営事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 地方教育行政の組織及び運営に関する法律		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校
事業内容 ・ 活動手段	各学校の運営に必要な物品の購入等の事務を行う。
目的 ・ 意図	安全・安心な学校運営

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	運営している中学校の数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	7	7	7

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学校の運営に必要な物品の購入を行った学校の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		129,777	127,880	126,096
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		129,777	127,880	126,096
人件費(理論値)② (千円)		2,371	2,123	2,159
トータルコスト①+② (千円)		132,148	130,003	128,255
単位当たりコスト (円)		18,878,286	18,571,857	18,322,143
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条において、教育委員会が所管に属する学校の管理運営を行うこととされていることから制度改正の余地はない。また、物品の購入に当たっては、執行予定額に応じて管財課において選定を行っており、業務フローに改善の余地はない。				地方教育行政の組織及び運営に関する法律第33条に規定されていることから、引き続き適正な金額の予算の執行を行うものである。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
引き続き、管財課において入札により購入事業者の選定を行い、事業費の低減を図ることで、効率的に物品の調達を行えるよう努める。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120318 中学校施設維持管理事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 施設管理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 建築基準法、消防法、電気事業法、水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、下水道法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成23年度	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校施設
事業内容 ・ 活動手段	施設・設備等の点検を行い、必要な補修・修繕を実施する。
目的 ・ 意図	施設の不具合による事故等を防止し、適正な学校運営に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	7	7	7

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施設の不具合による事故等が発生しなかった学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	7
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	7	7	7
実績値	7	7	7

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		59,592	61,448	59,617
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		59,592	61,448	59,617
人件費(理論値)② (千円)		4,001	3,536	3,299
トータルコスト①+② (千円)		63,593	64,984	62,916
単位当たりコスト (円)		9,084,714	9,283,429	8,988,000
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 法令等で定められている点検のため、改善・改正の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 今後も継続して法令等に基づく点検や必要な維持管理修繕・工事を実施することにより、子どもの安全を確保することはもちろん、学校運営に支障をきたさないようにする。	
効率性	3	達成度	3		
説明 毎年、法令等で決められた点検を行う必要があるため、一定のコストがかかる。また、施設の老朽化が進み、不具合箇所も年々多くなってきているため、諸修繕や諸工事にかかる事業費も増傾向にある。30年度は台風24号の被害対応に伴う諸工事費・樹木剪定委託等の経費に対して多額の予備費充用を行ったことで突発的に事業費実績額が増大したが、31年度は突発的経費の発生が少なかったことから、前年度比ではトータルコストは減となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120319 中学校校庭芝生化事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	教育総務課 施設管理係	所管課長名	栗岡 直也	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期			
補助事業	緑の学びづくり実証実験事業補助金交付要綱 東京都公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金交付要綱			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	<input type="checkbox"/> 該当
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市			
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校
事業内容 ・ 活動手段	校庭の芝生化及び芝生の維持管理を行う。
目的 ・ 意図	ヒートアイランド対策のほか、子供たちの環境学習効果の向上や地域コミュニティの形成に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	芝生化実施(整備)校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1	1	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	芝生化実施(整備)率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	14
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	14	14	14
実績値	14	14	14

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		1,502	1,793	1,728
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	605	750
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	605	750
	一般財源	292	293	
人件費(理論値)②(千円)		122	125	125
トータルコスト①+②(千円)		1,624	1,918	1,853
単位当たりコスト(円)		1,624,000	1,918,000	1,853,000
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明			総合評価(課題・方向性)		
委託契約にあたっては管財課において業者選定を行っており、業務フローに改善の余地はない。補助金の交付要綱等は東京都が定めるものであり、制度改正の余地はない。			西中学校の校庭に芝生を導入している。ヒートアイランド対策、子供たちの環境学習効果や地域コミュニティ形成に一定の効果があるが、維持管理に係る体制の構築や財源に課題があり、芝生化実施校数の増加は難しい状況である。また、31年度をもって西中学校は芝生化実施後5年が経過したことにより今後は都補助金の補助対象外となること、これまでの維持管理業務委託の中で学校に対して専門業者による維持管理方法の指導を行ってきた経緯があることから、今後は西中学校による直営の維持管理に切り替えることとし、事業は廃止する。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
委託業者の選定にあたっては管財課において入札の手続きを行っているが、落札金額に大きな変化がなかったため、単位当たりのコスト・効率性とも変化なしとなった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120320 中学校教育振興事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	理科教育振興法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校
事業内容 ・ 活動手段	各中学校の授業や行事に必要な物品の購入・賃貸借等の事務
目的 ・ 意図	円滑かつ継続的な教育の実施

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	授業や行事に必要な物品を購入した中学校の数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	7	7	7

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	授業や行事に必要な物品の購入を行った学校の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		66,826	95,219	76,029
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	968	1,350
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	969	1,353
	一般財源	64,889	92,516	73,942
人件費(理論値)② (千円)		3,793	2,407	2,257
トータルコスト①+② (千円)		70,619	97,626	78,286
単位当たりコスト (円)		10,088,429	13,946,571	11,183,714
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教育基本法第16条第4項により地方公共団体は、教育が円滑かつ継続的に実施されるよう、必要な財政上の措置を講じなければならないとされていることから、制度改正の余地はない。また、物品の購入に当たっては、執行予定額に応じて管財課において選定を行っており、業務フローに改善の余地はない。				今後とも円滑かつ継続的な教育を実施するために本事業は継続する。	
効率性	4	達成度	3		
説明					
引き続き、管財課において購入事業者の選定を行い、効率的に物品の調達を行えるよう努める。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120321 中学校特別支援教育物品整備事務			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期 学校教育法、東久留米市教育振興基本計画			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校
事業内容 ・ 活動手段	各学校の特別支援学級及び特別支援教室で使用する消耗品・備品等を購入し教材の整備を図る。
目的 ・ 意図	特別支援教育の充実

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	特別支援学級及び特別支援教室で使用する消耗品・備品等の教材の購入校数			単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	4	7	7		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	特別支援学級で使用する教材の整備が図られた学校の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	未設定	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		4,404	6,595	6,478
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	2,100
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	369
		4,404	4,126	6,478
人件費(理論値)② (千円)		464	634	337
トータルコスト①+② (千円)		4,868	7,229	6,815
単位当たりコスト (円)		1,217,000	1,032,714	973,571
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
各学校の特別支援学級の規模や、特別な支援が必要な生徒の数を踏まえて、各学校へ適切な予算を配当していることから、業務フローに改善の余地はない。また、東久留米市教育振興基本計画において「特別支援教育等の充実」を基本施策に掲げていることから制度改正の余地はない				平成31年4月から、中学校7校に特別支援教室を開設した。東久留米市教育振興基本計画において「特別支援教育等の充実」を基本施策に掲げており、引き続き教材等の整備に必要となる予算を配当していく予定である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
平成31年4月から、中学校7校に特別支援教室が設置されたが、引き続き適切な金額の予算を配当していく。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120322 中学校保健衛生物品整備事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 経理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	学校保健安全法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校
事業内容・活動手段	各学校の保健室で使用する消耗品・備品等を購入し保健衛生物品の整備を図る。
目的・意図	学校保健安全法第7条に規定する健康診断、健康相談、保健指導、救急処置その他の保健に関する措置を行うため

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	保健衛生物品の購入校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	7	7	7

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	保健衛生物品の整備が図られた学校の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	未設定	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		1,965	2,213	2,432
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,965	2,213	2,432
人件費(理論値)② (千円)		79	67	61
トータルコスト①+② (千円)		2,044	2,280	2,493
単位当たりコスト (円)		292,000	325,714	356,143
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
各学校の規模や生徒の数を踏まえて、各学校へ適切な予算を配当していることから、業務フローに改善の余地はない。学校保健安全法第7条に規定されていることから制度改正の余地はない。			学校保健安全法第7条に規定されていることから、引き続き適正な金額の予算を配当していく予定である。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
引き続き、各中学校と連携し、適切な金額の予算を配当していく。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120323 中学校改修事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	教育総務課 施設管理係	所管課長名	栗岡 直也

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	学校教育法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校校舎・体育館等
事業内容・活動手段	校舎棟・体育館等を主とした学校施設の大規模な改修工事を行う。
目的・意図	施設の不具合による事故を防止するための改修や、現代の社会的要請に応じるための改修を行い、教育環境の向上に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	改修事業実施校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3	7	5

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施設の不具合による事故が発生しなかった学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	7
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	7	7	7
実績値	7	7	7

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		28,466	386,057	598,617
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	2,196	76,309
		都	0	17,981
		その他	7,100	228,900
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	4,392	0
	一般財源	14,778	62,867	
人件費(理論値)②(千円)		1,353	9,385	9,326
トータルコスト①+②(千円)		29,819	395,442	607,943
単位当たりコスト(円)		9,939,667	56,491,714	121,588,600
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
各種補助金の要綱等は文部科学省や東京都が定めるため、制度改正の余地はない。事業を進めるために、学校施設環境改善交付金の拡充について、東京都を通して国へ毎年要望している。安定的な交付金の確保が求められる。				老朽化する教育施設の改修を計画的に実施していく。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
31年度は活動指標である改修授業実施校数が30年度より減少した一方で、施設整備プログラムに基づき、多大な費用を要する中規模改造工事を1校・大規模改造工事を1校行ったこと、さらには空調設置や体育館トイレ洋式化等の事業を行ったことから事業費が大幅に増加した。以上の理由により、単位当たりのコストが上昇し、効率性が低下した。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120324 就学事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	学務課 学事係	所管課長名	白土 和巳

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学校教育法施行令 第5~9条・11条~18条 東久留米市立学校通学区域に関する規則		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校に在学する児童、生徒及び次年度就学予定者
事業内容・活動手段	次年度に小・中学校へ入学する年齢の児童及び就学予定者へ入学すべき学校を通知する。また、転入、転居等により住所に異動のあった児童・生徒へは、随時入学すべき学校を通知する。通知した学校から他の学校へ指定学校の変更を希望する者へは、承認の条件に該当する場合、新たに入学すべき学校を指定し、通知する。
目的・意図	法令に沿って児童・生徒の就学すべき学校を通知する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	指定学校を通知した数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	2,108	2,186	2,206

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	適切に手続きを行った割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		184	213	219
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	14	14
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		170	199	205
人件費(理論値)② (千円)		3,208	3,279	3,458
トータルコスト①+② (千円)		3,392	3,492	3,677
単位当たりコスト (円)		1,609	1,597	1,667
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
対象者へ漏れなく通知することが必要なため、現時点では業務フローの改善は見込めない。また、入学通知の送付及び指定学校の変更申請受付は法令で定められたものであるため、改正の余地はない。				令和2年度においては、自治体クラウドや校務支援システムの構築がある。システムの仕様が就学事務に大きな影響を与えるため、効率性の高い運用ができるようシステム構築をしていく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
電算化が図られており、必要な情報を最小限の書面で伝えるようにしているため、現時点でこれ以上のコスト削減は見込めないと考える。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120325 登下校時安全確保事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	学務課 学事係	所管課長名	白土 和巳

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	学校保健安全法第27条 東久留米市立小学校児童交通擁護員服務規程		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	公立小学校に通学する児童
事業内容・活動手段	公立小学校に通学する児童(登・下校)の通学途上における安全確保を図るため、通学路の指定及び通学路危険箇所点検を実施する。また、必要に応じて交通擁護員の配置を行う。
目的・意図	通学時の安全を確保する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	通学路点検実施学校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	12	13	12

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	登下校時の交通事故発生件数	単位	件
指標の種類	減少を目指す指標	現年度目標値	0
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	0	0	0
実績値	0	0	0

事業費・人件費等

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)	10,856	10,906	10,798
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0
		都	20
		その他	0
	一般財源	10	
	10,826	10,906	10,798
人件費(理論値)②(千円)	521	532	561
トータルコスト①+②(千円)	11,377	11,438	11,359
単位当たりコスト(円)	948,083	879,846	946,583
目標達成率(%)	100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
毎年度通学路危険箇所点検を行い、危険状況への対策や通学路の変更を実施し、児童の安全確保に努めている。臨時職員として交通擁護員を配置する場合はそれ以外の可能な手段をすべて行ったうえで配置することとしており、それらの手順を省略することができない。			児童の安全確保にあたっては、交通安全の観点だけではなく防犯の観点からも点検を行うことが効果的であるため、防犯の観点による点検もあわせて実施していく。また、第十小学校においては、統合により通学区域が広がった。新規に通学路として設定された道路においては、より効果的な対策を施していく。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
通学路点検の実施にあたっては、毎年実施している交通安全の観点による点検に加え、防犯の観点による点検も実施した。観点が増えることにより対策部門が増えるため、通学路点検実施の調整にかかる時間は増えるが、児童の安全確保においては、より効果的であったと考える。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120326 通学路防犯カメラ設置事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	学務課 学事係	所管課長名	白土 和巳	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	公立小学校に通学する児童
事業内容 ・ 活動手段	学校、地域等が行う見守り活動の補完として、通学路に防犯カメラを設置する。
目的 ・ 意図	公立小学校に通学する児童の登下校時の安全確保のため。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	防犯カメラ設置台数	単位	台
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	25	25	8

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	通学路に防犯カメラの設置が完了した学校の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	62	100	100
実績値	62	100	100

事業費・人件費等

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)	4,407	6,968	2,997
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0
		都	2,046
		その他	0
	一般財源	2,048	
人件費(理論値)②(千円)	1,041	1,064	1,122
トータルコスト①+②(千円)	5,448	8,032	4,119
単位当たりコスト(円)	217,920	321,280	514,875
目標達成率(%)	100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
通学路における防犯カメラの設置は、東京都の補助金対象事業である。補助金の交付を受けるには東京都通学路防犯設備整備補助金交付要綱に定められていることをすべて満たす必要があるため、業務フローの改善に余地はなく、また、制度改正の余地もない。				平成31年度の取り組みをもって防犯カメラの設置は終了とするため、今後、防犯カメラを新たに設置する予定はない。しかし、防犯カメラの維持管理や警察署への情報提供は継続して行う必要があり、また、光熱費や共架料は引き続き発生するため、事業自体は継続していく。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
平成31年度においては、防犯の観点による緊急合同点検の結果防犯カメラが必要と判断された場所のみ設置したことから、平成30年度以前と比較し防犯カメラの設置台数は大幅に減少したため、単位当たりのコストが増加した。設置台数の減少に伴い設置委託にかかる費用は減少となるものの、防犯カメラの維持管理や警察署への情報提供等の事務は継続して行う必要があるため人件費の減少は見込めないと考えられる。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120327 学校再編成事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	学務課 学事係	所管課長名	白土 和巳

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	標準適正規模の範囲にない(単学級・小規模校)市立小学校
事業内容・活動手段	東久留米市立学校再編成計画に基づき、学校再編成を進める。
目的・意図	市内のどこに住んでいても、可能な限り等しく充実した教育条件のもとで学ぶことができる環境整備

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	適正化へ向けた地域懇談会、説明会、統合準備会の実施数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	6	9	4		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	市内公立小学校のうち、標準適正規模の小学校の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	77	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	77	77	77		
実績値	77	77	77		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		121	164	3,490
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	121	164
人件費(理論値)②(千円)		2,384	3,102	4,345
トータルコスト①+②(千円)		2,505	3,266	7,835
単位当たりコスト(円)		417,500	362,889	1,958,750
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
大きなトラブルもなく下里小学校が閉校したことから、業務フローに改善の余地はない。また、学級数の標準は法令で定められており、制度改正の余地はない。				令和2年3月末に下里小学校が閉校し、平成14年度に策定した「東久留米市学校再編成計画」による小学校の再編成が終了した。現時点では、市内の小中学校において早急に再編成を必要とする規模の学校がないため、令和3年度以降の学校再編成事業は廃止する予定である。なお、令和2年度においては、閉校した下里小学校の教育物品等の整理を行っていく。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
平成30年12月に下里小学校の閉校が決定したことから、平成31年度における取り組みは閉校に向けた実務を行っていくことがメインであったため、説明会や統合準備会の開催回数は少ないが人件費は増加した。また、閉校記念式典の開催にかかる費用や児童の環境の変化への対策にかかる費用が必要であったため、事業費も大幅に増加した。これらの要因により単位当たりのコストは大幅に増加している。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120328 小学校就学援助事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	学務課 学事係	所管課長名	白土 和巳	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学校教育法第19条・要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱・東久留米市就学援助費事務処理要綱・東久留米市特別支援教育就学奨励費事務処理要綱			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	経済的理由で就学が困難と認められた児童の保護者
事業内容・活動手段	年2回広報紙に掲載するとともに、各小学校全児童に「就学援助についてのお知らせ」を配布し制度の周知を図っている。4月に1週間申請受付期間を設け、7月上旬までに認定通知を発送。申請受付期間以後は順次受付、認定する。
目的・意図	経済的理由で就学が困難と認められた児童の保護者に対して学校教育に必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	就学援助費・奨励費案内配付者数			単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	5,531	5,540	5,529		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	就学援助費・奨励費受給者数			単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	637	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	677	649	655		
実績値	649	655	637		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		35,753	35,517	32,661
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	131	314
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	131	314
		35,491	34,889	31,897
人件費(理論値)② (千円)		2,735	2,712	3,056
トータルコスト①+② (千円)		38,488	38,229	35,717
単位当たりコスト (円)		6,959	6,901	6,460
目標達成率 (%)		96	101	97

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
すべての費目の支給において、大きな混乱もなく確実に認定者へ支給することができたため、業務フローに改善の余地はない。			児童の保護者に制度についての十分な周知が行われたうえで、支援の必要な対象者が受給できる状況が望ましい。支援の必要な対象者のうち、どの程度が受給できてきているかを示す数値の算出は出来ないため、景気の大変動がない限り、現状維持を目標とする。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
受給者への援助費等支給額が事業費の大半を占めるため、事務事業の効率化がコストの削減につながるとは限らない。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120329 小学校災害共済保険加入事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	学務課 保健給食係	所管課長名	白土 和巳	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 独立行政法人日本スポーツ振興センター法 独立行政法人日本スポーツ振興センター法施行令			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	<input type="checkbox"/> 該当	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し			
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当			
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	全市立小学校児童
事業内容・活動手段	日本スポーツ振興センターの災害共済に加入し、市立小学校の管理下における児童の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)について、給付金等を請求し、児童の保護者へ支給を行う。
目的・意図	安心して学校生活を送ることができる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	災害共済に加入した児童数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	5,531	5,546	5,529

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学校管理下における災害に対し、適切に災害共済給付を支給できた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		5,079	5,086	4,990
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,079	5,086	4,990
人件費(理論値)② (千円)		435	444	468
トータルコスト①+② (千円)		5,514	5,530	5,458
単位当たりコスト (円)		997	997	987
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 給付の申請について、学校における事務効率化のため、平成31年度からインターネットを用いたオンライン請求を導入した。				総合評価(課題・方向性) 学校管理下における災害に対する給付のため、引き続き実施していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明 児童数の変動による負担金の大幅な増減はなく、給付金の支給も適切に行えている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120330 中学校就学援助事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	学務課 学事係	所管課長名	白土 和巳

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学校教育法第19条・要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱・東久留米市就学援助費事務処理要綱・東久留米市特別支援教育就学奨励費事務処理要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	経済的理由で就学が困難と認められた生徒の保護者
事業内容・活動手段	年2回広報紙に掲載するとともに、各中学校全生徒に「就学援助についてのお知らせ」を配布し制度の周知を図っている。4月に1週間申請受付期間を設け、7月上旬までに認定通知を発送。申請受付期間以後は順次受付、認定する。
目的・意図	経済的理由で就学が困難と認められた生徒の保護者に対して学校教育に必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	就学援助費・奨励費案内配付者数			単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	2,699	2,568	2,541		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	就学援助費・奨励費受給者数			単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	355	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	478	459	432		
実績値	459	432	355		

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		40,334	42,370	34,316
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	728	847
		都	79	136
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	728	847
		38,799	40,540	32,692
人件費(理論値)②(千円)		3,082	3,235	3,215
トータルコスト①+②(千円)		43,416	45,605	37,531
単位当たりコスト(円)		16,086	17,759	14,770
目標達成率(%)		96	94	82

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
すべての費目の支給において、大きな混乱もなく確実に認定者へ支給することができたため、業務フローに改善の余地はない。				生徒の保護者に制度についての十分な周知が行われたうえで、支援の必要な対象者が受給できる状況が望ましい。支援の必要な対象者のうち、どの程度が受給できていくかを示す数値の算出は出来ないため、景気の大変動がない限り、現状維持を目標とする。	
効率性	4	達成度	2		
説明					
受給者への援助費等支給額が事業費の大半を占めるため、事務事業の効率化がコストの削減につながるとは限らない。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120331 中学校災害共済保険加入事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	学務課 保健給食係	所管課長名	白土 和巳

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	独立行政法人日本スポーツ振興センター法 独立行政法人日本スポーツ振興センター法施行令		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	全市立中学校生徒
事業内容・活動手段	日本スポーツ振興センターの災害共済に加入し、市立中学校の管理下における生徒の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)について、給付金等を請求し、児童の保護者へ支給を行う。
目的・意図	安心して学校生活を送ることができる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	災害共済に加入した生徒数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	2,699	2,570	2,541

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学校管理下における災害に対し、適切に災害共済給付を支給できた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		2,410	2,297	2,205
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		2,410	2,297	2,205
人件費(理論値)② (千円)		434	444	468
トータルコスト①+② (千円)		2,844	2,741	2,673
単位当たりコスト (円)		1,054	1,067	1,052
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 給付の申請について、学校における事務効率化のため、平成31年度からインターネットを用いたオンライン請求を導入した。				総合評価(課題・方向性) 学校管理下における災害に対する給付のため、引き続き実施していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明 生徒数の変動による負担金の大幅な増減はなく、給付金の支給も適切に行えている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120332 教職員給与事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 教職員係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 市町村立学校職員給与負担法		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	<input type="checkbox"/> 該当	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	都費負担職員(教職員・事務職員・栄養職員・嘱託員等)
事業内容・活動手段	昇給・昇格、給料月額・各種手当の支給、所得税控除、年末調整、公立学校共済組合掛金等任意控除の徴収、執行管理、期末勤勉手当の期間率・成績率の入力
目的・意図	勤務の対価を適正に支給

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	延べ支給回数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	8,582	8,386	8,750		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		72	51	82
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	72	51
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		4,976	4,431	4,672
トータルコスト①+② (千円)		5,048	4,482	4,754
単位当たりコスト (円)		588	534	543
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 都の規定に基づく事務であり、業務改善・制度改正の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 義務的事務であり、継続すべき事業である。	
効率性	3	達成度	3		
説明 都の示す標準的な事務執行に基づき行っている事務であり、効率化は非常に困難である。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120333 教員研修事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 教育基本法第9条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校教員
事業内容 ・ 活動手段	現在の教育課題に精通した講師を招き、実習を取り入れた研修会を開催する。
目的 ・ 意図	指導力の向上や柔軟に児童・生徒を理解する力などを育成する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	校内・校外の研修実施回数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	226	205	153		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		1,114	1,058	899
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,114	1,058	899
人件費(理論値)② (千円)		1,105	1,130	1,010
トータルコスト①+② (千円)		2,219	2,188	1,909
単位当たりコスト (円)		9,819	10,673	12,477
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教員の資質・能力の伸長のために欠かせない事業であり、現状適切な方法で実施がなされている。				学校が直面する教育課題に精通した講師を招き、演習を取り入れた研修会を実施することで、教員の指導力の向上に直結する事業である。 研修内容の見直しや精査を行い、回数も減少させるなどして、事業内容の精査に努め、コスト削減も図っている。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
毎年度、事業費については研修内容により公人を招聘したり、研修内容等を精査するなどして、コスト縮減に努めている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120334 教職員旅費支払事務		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 教職員係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	<input checked="" type="checkbox"/> 給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	都費負担職員(教職員・事務職員・栄養職員・非常勤教員・時間講師等)
事業内容・活動手段	職員の旅費に関する条例、教育関係職員の旅費支給規定等に基づく、教職員に対する旅費支払事務
目的・意図	旅費の支給

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	延べ支給回数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	58,848	59,902	58,536		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

			平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)			45	45	46
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	45	45	46
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
	一般財源	0	0	0	
人件費(理論値)②(千円)			4,334	4,431	4,672
トータルコスト①+②(千円)			4,379	4,476	4,718
単位当たりコスト(円)			74	75	81
目標達成率(%)			-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 都の規定に基づく事務であり、制度改正の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 確実に実施すべき事務であり、継続すべき事業である。平成29年度以降の一部支払い方法の変更に伴い、業務フローの見直しを行った。学校事務担当者との連携のもと安定的で確実な事務執行を引き続き務めるものである。	
効率性	3	達成度	3		
説明 都の示す標準的な事務執行に基づき、行っている事務である。効率化は非常に困難である。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120335 小学校教師用教科書等購入事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校教職員
事業内容 ・ 活動手段	教員へ必要な教科用図書と指導書等を購入し、配布する。
目的 ・ 意図	教員の学習指導要領に準じた学習の指導力向上のため。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	教科用図書と指導書等を購入・配布した学校数		単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	13	13	13	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

			平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)			1,076	3,139	371
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
一般財源			1,076	3,139	371
人件費(理論値)②(千円)			2,015	2,056	2,168
トータルコスト①+②(千円)			3,091	5,195	2,539
単位当たりコスト(円)			237,769	399,615	195,308
目標達成率(%)			-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教科用図書については、購入先の代理店が指定されていることで改善の余地は低い。				・学習指導の充実を図るには、教師用の教科用図書の購入が必要であるため、今後も継続する。 ・小学校においては、全教科の教科用図書の購入が必要となるため、令和2年度当初に購入した。 ・中学校においては、令和3年度から使用する教科用図書(全教科)の採択を令和2年度中に行う予定である。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
令和2年度から新しい教科用図書(小学校全科)となるため、平成31年度に購入する教師用の教科書等は精査して抑制を図ったため、事業費は減少した。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120336 中学校教師用教科書等購入事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市中学校教職員
事業内容 ・ 活動手段	教員へ必要な教科書と指導書等を購入し、配布する。
目的 ・ 意図	教員の学習指導要領に準じた学習の指導力向上のため。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	教科用図書と指導書等を購入・配布した学校数			単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	7	7	7		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		327	285	1,093
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	327	285	1,093
人件費(理論値)② (千円)		479	487	514
トータルコスト①+② (千円)		806	772	1,607
単位当たりコスト (円)		115,143	110,286	229,571
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教科用図書については、購入先の代理店が指定されていることで改善の余地は低い。				・学習指導の充実を図るには、教師用の教科用図書の購入が必要であるため、今後も継続する。 ・中学校においては、令和3年度より使用する全教科の教科用図書の購入が必要となるため、令和2年度に採択を行う。購入については、令和3年度準備契約により令和3年度当初に購入する予定である。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
令和3年度から中学校の教科用図書が改訂されることで内容が大きく変わるため、改訂に伴う学習空白が生じないように移行期の指導書が発行されるので、その購入を行った。また、平成31年度からは道徳教育の教科書が改訂となったため、それらの指導書等の購入を行ったことで、事業費は増加となった。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120337 教育センター維持管理事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	樫田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	東久留米市教育センター設置条例		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン	<input checked="" type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成23年度 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学児童・生徒、保護者、教員
事業内容・活動手段	教育相談、不登校対策、スクールソーシャルワーカー配置、情報教育支援のほか、教育関係職員の研修、教育に関する調査等、各事業を運営するため、成美教育文化会館の4階の一部分を借り上げている。また、教育相談事業充実と市民サービスのため、教育センター内の中央相談室の他に滝山相談室を設置し管理、運営している。
目的・意図	東久留米市における学校教育の充実と振興を図るため、教育センターを設置し、管理・運営を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3,530	3,900	3,607

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	開館率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		13,948	20,264	23,567
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	13,948	20,264
人件費(理論値)②(千円)		3,034	3,102	3,271
トータルコスト①+②(千円)		16,982	23,366	26,838
単位当たりコスト(円)		4,811	5,991	7,441
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
平成28年度の教育センター移設に伴い、センター内の施設活用方法や利用者への対応方法など業務内容を見直した。現在、改善の余地はない。				平成29年度の再契約を機に、契約内容を縮小し、成美教育文化会館4階の一部借り上げとしたことにより、コストの削減が図られた。今後も、契約した4階部分を最大限に活用して各事業に取り組みながら、市民サービスを維持すると共に、市立学校や市内の関係施設も利用して研修会を行うなど工夫して、尚一層の学校教育の充実と振興を図っていく。	
効率性				1	達成度
説明				3	
目的達成のための活動や手段として妥当である。平成29年度からの契約内容縮小により、賃貸借料についてはコスト削減となった。令和元年度中も水光熱費等の事業経費の削減につとめたが、令和元年度末の滝山相談室移転作業に伴い、事業費は前年度に比べ増加している。令和2年度以降については、施設共有化により、水光熱費や清掃事務委託費、空調点検費等の支出がなくなることから、事業費の削減ができる見込みである。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120338 特別支援対象児就学事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学校教育法施行令第11条~18条 東久留米市就学相談実施要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	就学・通級・転学相談を申請した幼児・児童と保護者
事業内容・活動手段	就学支援委員による、保護者面談、行動観察、発達検査等を実施後、就学支援委員会において一人一人に適した教育環境及び就学先について判定し、保護者と各学校へ通知する。
目的・意図	一人一人の実態に即した適切な就学についての判定を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	就学・通級・転学相談受付件数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	385	458	471

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	判定どおりの就学率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	98	86	86

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		6,778	7,636	9,014
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		6,778	7,636	9,014
人件費(理論値)② (千円)		3,034	3,102	3,271
トータルコスト①+② (千円)		9,812	10,738	12,285
単位当たりコスト (円)		25,486	23,445	26,083
目標達成率 (%)		98	86	86

評価

業務フローに改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 学校教育法施行令に基づき実施している。具体的には、東久留米市就学相談実施要領を作成し、それを基に就学に関する事業を実施しているが、近年の相談件数増加に対応した、より効率的な事業の運営が課題となっている。課題解決に向けた相談システムの見直しなど、事業内容に変更の余地がある。				総合評価(課題・方向性) 学校教育法等の遵守のため、現状維持が望ましいが、近年の小学校進学にあたっての幼稚園や保育園からの就学相談の増加や、平成31年度4月の中学校の特別支援教室の開設により、今後も相談件数の増加が見込まれる。平成30年4月から、就学支援委員会の相談及び判定システムの見直しと改善を行い、より効率的な運営に取り組んできたが、よりの確に相談及び判定を行うためには、専門性の高い就学相談員と臨床心理士の雇用、保護者の相談に応じる専用の場所の確保など、環境整備についての検討も必要である。	
効率性	2	達成度	2		
説明 判定対象者の増加が見られたが、現在の相談体制の中で最大限の努力をして対処した。今後、更に対象者が増加した場合、相談、判定体制の見直しが必要となる。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120339 就学支援委員会研修事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	東久留米市就学支援委員
事業内容・活動手段	就学相談や就学相談判定における課題をテーマに研修会を開催する。
目的・意図	就学相談や就学判定の在り方、障害に対する理解を深め、委員として必要な新しい情報や考え方を習得する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	就学支援員研修会の回数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	1	1	1		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		0	10	0
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	10	0
人件費(理論値)② (千円)		22	22	24
トータルコスト①+② (千円)		22	32	24
単位当たりコスト (円)		22,000	32,000	24,000
目標達成率 (%)		-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
年に1回の研修会実施に関する業務のため、現時点で業務フローに改善の余地はない。				通常学級にも、発達障害のある児童生徒が急増している昨今、専門性が必要となる就学支援委員の研修会等は、必要性・有効性が高く、学んだことが実践に反映され達成度も高い。今後も、現状のとおり、児童・生徒の適切な就学推進につながる研修会の実施が望ましい。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
目的達成のための活動や手段として妥当である。また、コストについては、都立学校教諭や東久留米市教育アドバイザーなど、謝金が必要ない講師に依頼し、削減に努めている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120340 連合音楽会事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校児童
事業内容 ・ 活動手段	本市生涯学習センターにて、各小学校による合奏と合唱の発表会を三部制にて実施。
目的 ・ 意図	小学生が、日頃の音楽教育における表現活動の発表の機会とし、音楽に対する興味関心を高める。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1	1	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	音楽に興味関心を高め、表現活動が心身の成長につながった児童数/参加児童数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		425	377	400
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		425	377	400
人件費(理論値)② (千円)		130	137	141
トータルコスト①+② (千円)		555	514	541
単位当たりコスト (円)		555,000	514,000	541,000
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
連合音楽会実行委員会を立ち上げて実施する形態をとっており、長期間運営してきた中で現在の内容となっているため、現状では改善の余地はない。				日頃の音楽学習の発表の場であり、他校の児童の発表を聞くことのできる貴重な機会である。児童は互いに刺激を受け、また、専用のホールでの発表は日頃体験ができない貴重な経験となり、児童の心身の成長を促す良い機会となっている。また、音楽の教員については、この発表に向けて指導計画を立案し、実際に指導を行うことになり、授業力の向上につながっている。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
前年度と同様な形態で実施しており、効率的な事業展開ができています。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120341 小学校特別支援学級支援事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校の特別支援学級に在籍している児童
事業内容・活動手段	市立小学校特別支援学級設置校が実施する校外学習、宿泊学習の現地踏査用バスと当日のバス委託契約及び、介助員の派遣に伴う入場料、旅費に関する事務処理の実施。また、宿泊学習に要する経費の一部を、東久留米市立小中学校特別支援学級宿泊学習補助金交付要綱に基づき補助する。
目的・意図	保護者の負担軽減を図り、児童が進んで校外学習や宿泊学習に参加できるように支援する。 校外学習、宿泊学習を通して、生活や学習上の困難を改善又は、克服する力を身に付けさせる。 特別支援学級児童の安全確保のため、介助員を派遣する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	補助金交付人数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	96	109	117

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	宿泊学習補助金利用率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	97	96	94

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		4,186	4,302	4,156
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,186	4,302	4,156
人件費(理論値)②(千円)		196	199	211
トータルコスト①+②(千円)		4,382	4,501	4,367
単位当たりコスト(円)		45,646	41,294	37,325
目標達成率(%)		97	96	94

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
校外学習バス配車依頼、介助員派遣依頼及び補助金に係る事務処理等については手順、様式を明確にして事務を遂行しているため改善点はない。 宿泊学習内容に関しては、より児童の実態や発達に応じた実施内容とするため、学校と連携し、改善点を検討するなど、事業内容に変更の余地がある。				特別支援学級の教育内容充実の観点から、補助金交付については現状維持が望ましい。 宿泊学習の具体的な内容や方法については、日々発達する児童の実態を把握し、一人一人の育ちに、より効果的となる宿泊学習を目指して、見直し、改善に取り組み、更なる教育内容充実を図る。 宿泊学習の現地踏査については、合同で実施するなど、引続き効率化を図っていく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
目的達成のための活動や手段として妥当である。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120342 中学校特別支援学級支援事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校の特別支援学級に在籍している生徒
事業内容・活動手段	市立中学校特別支援学級設置校が実施する校外学習、宿泊学習の現地踏査用バスと当日のバス委託契約及び、介助員の派遣に伴う入場料、旅費に関する事務処理の実施。また、宿泊学習に要する経費の一部を、東久留米市立小中学校特別支援学級宿泊学習補助金交付要綱に基づき補助する。
目的・意図	保護者の負担軽減を図り、生徒が進んで校外学習や宿泊学習に参加できるように支援する。 校外学習や宿泊学習を通して、生活や学習上の困難を改善又は、克服する力を身に付けさせる。 特別支援学級生徒の安全確保のため、介助員を派遣する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	補助金交付人数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	46	31	30

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	宿泊学習補助金利用率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	96	100	90

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		2,293	1,966	1,910
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		2,293	1,966	1,910
人件費(理論値)②(千円)		434	444	468
トータルコスト①+②(千円)		2,727	2,410	2,378
単位当たりコスト(円)		59,283	77,742	79,267
目標達成率(%)		96	100	90

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
校外学習バス配車依頼、介助員派遣依頼及び補助金に係る事務処理等については手順、様式を明確にして事務を遂行しているため改善点はない。 宿泊学習内容については、より生徒の実態や発達に応じた実施内容とするため、学校と連携し、改善点を検討するなど、事業内容に変更の余地がある。				特別支援学級の教育内容充実の観点から、補助金交付については現状維持が望ましい。 宿泊学習の具体的な内容や方法については、日々発達する生徒の実態を把握し、一人一人の育ちに、より効果的となる宿泊学習を目指して、見直し、改善に取り組み、更なる教育内容充実を図る。 宿泊学習の現地踏査については、合同で実施するなど、引続き効率化を図っていく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
目的達成のための活動や手段として妥当である。また、コストについては削減に努めている。補助金交付対象者の増減によりコストに変動がある。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120343 特別支援学級通学用自動車運行事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校特別支援学級の自閉症・情緒障害学級(固定学級)及び小学校情緒障害通級指導学級に通学する児童
事業内容・活動手段	市内に2校の設置である南町小学校および神宝小学校の自閉症・情緒障害の固定学級及び、第六・第七小学校の情緒障害等通級指導学級の児童が、安全に通学できるため、通学用自動車を借上げ運行している。
目的・意図	通学に困難な児童の便を図り必要な教育を受けられるよう支援すると共に、児童の安全を確保する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	年間の運行回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	737	643	818

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	通学用自動車の運行により安全に通学できた児童数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	36
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	58	40	36
実績値	58	40	36

事業費・人件費等

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)	20,165	19,625	23,785
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0
		都	0
		その他	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0
	20,165	19,625	23,785
人件費(理論値)②(千円)	22	23	24
トータルコスト①+②(千円)	20,187	19,648	23,809
単位当たりコスト(円)	27,391	30,557	29,106
目標達成率(%)	100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
本事業は通学用自動車借上げ契約に関わる業務である。内容、手順について、現時点で改善点はない。清瀬市、西東京市では、知的固定学級と情緒固定学級の併設のため、両方の児童を対象としている。また、小平市、東村山市では自閉症・情緒障害特別支援学級の設置がないため、知的障害特別支援学級児童を対象としている。通級指導学級における運行は令和2年度利用者の卒業により終了予定だが、知的および情緒固定級入級児童が増加傾向にあり、対象児童の減少は難しい見込みである。				通学用自動車の運行については事業目的達成のためにも現状維持が望ましい。平成30年度から、小学校の情緒固定学級を1校から2校にすることで、運行台数や経路については、見直せる見込みであったが、両校ともに入級する児童が増加傾向にあることから、今後も情緒固定学級におけるバス利用対象児童の減少は難しい見込みである。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
目的達成のための活動や手段として妥当である。また、コストについては削減に努めているが、情緒固定学級児童の増加に伴い、削減は難しい。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120344 スクールカウンセラー配置事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	03 信頼される学校づくり			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	椿田 克之	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期 東京都公立学校スクールカウンセラー設置要綱実施細目			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(東京都全区市町村)			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校
事業内容・活動手段	東京都が、全小・中学校に臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーを配置して、児童・生徒やその保護者と直接面談をして、相談活動をとおり、児童・生徒の問題改善を図る。
目的・意図	学校において、いじめや不登校等の様々な悩みの相談に応じ、助言をするなど心のケアを行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	配置学校数	単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	20	20	20

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	相談希望に対する支援率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		0	0	0
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		234	235	248
トータルコスト①+② (千円)		234	235	248
単位当たりコスト (円)		11,700	11,750	12,400
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
東京都事業のため、都の規定どおりに実施しており、改善の余地はない。			スクールカウンセラーは、学校に派遣され、児童やその保護者と直接面談をし、相談活動を通して、児童・生徒の健全育成を図っている。学校において、いじめや不登校、様々な悩みの相談に応じ、助言をするなど心のケアを行うことにより成果をあげてきたことから、学校配置を継続する必要がある。平成25年度以降スクールカウンセラーの配置に係る費用は都費となり、市歳出予算は不要となっている。		
効率性	3	達成度	3		
説明			スクールカウンセラーは嘱託職員として雇用していたが、令和2年度からは会計年度任用職員として雇用している。		
事業費については、全額東京都が負担であり、業務フローも改善の余地はないことから効率性等に変化はない。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120345 スクール・サポート・スタッフ配置事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 教職員係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 スクール・サポート・スタッフ配置支援事業実施要綱 スクール・サポート・スタッフ配置支援事業補助金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	東久留米市立小・中学校教員
事業内容・活動手段	学校配置の会計年度任用職員の任用、給与支払、期末手当の算定、年末調整
目的・意図	小テストの採点、配布物の仕分けや印刷、健康診断・学力テストの入力補助等を行う学校配置の臨時職員を任用することにより、教員の教育活動以外における事務負担の軽減に寄与する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	スクール・サポート・スタッフへの給与延べ支給回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未把握	138	348

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	スクール・サポート・スタッフ配置支援事業への満足度調査での肯定的意見の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未設定	100	100
実績値	未把握	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		0	14,875	20,998
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	14,270
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	605	1,679
人件費(理論値)② (千円)		0	2,216	3,324
トータルコスト①+② (千円)		0	17,091	24,322
単位当たりコスト (円)		-	123,848	69,891
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
任用、報酬の支払いについては給与規定に基づき支給しているため、改善の余地はない。 制度についてもスクール・サポート・スタッフ配置支援事業補助金交付要綱に基づき、補助金の範囲内で実施しているため改正の余地はない。				「東久留米市立学校教員の働き方改革実施計画」の一つであり、引き続き継続すべき事業である。平成30年度開始以来、区市町村立学校での活用事例が共有されており、任用時間数の増加が継続的に見込まれる。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
任用手続き、賃金支給に関しては市の規則、補助金の交付申請は都の要綱に基づいて実施されるため、効率化は困難である。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120346 教育委員会生徒表彰事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	03 信頼される学校づくり	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 東久留米市教育委員会生徒表彰実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	東久留米市立中学校第3学年に在籍する生徒
事業内容 ・ 活動手段	学校生活において他の生徒の模範とすることに足る成果又は行為のあった生徒を表彰し、広くこれを顕彰する。
目的 ・ 意図	学校教育の充実と振興に資する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	表彰者数			単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	14	14	14		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

			平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)			0	0	0
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
		一般財源	0	0	0
人件費(理論値)② (千円)			87	88	94
トータルコスト①+② (千円)			87	88	94
単位当たりコスト (円)			6,214	6,286	6,714
目標達成率 (%)			-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
表彰事業であっても表彰式は開催しておらず、現状、時間とコストをかけずに実施可能となっている。よって、その他の表彰とあわせて行うこととなれば今以上に時間・コスト増となる。		学業や学校行事その他の活動で、学校生活の充実と発展に貢献した生徒を表彰することは、生徒の励みになり、学校教育の充実につながるため、今後も継続する。	
効率性	3	達成度	3
説明			
事業自体がコストのかかるものではなく、効率性は安定している			

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	120347 東久留米市教育研究奨励事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	03 信頼される学校づくり		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	椿田 克之

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校教職員
事業内容 ・ 活動手段	市研究奨励校、市研究推進校等を決定し、指定校は各研究課題について研究を推進する。
目的 ・ 意図	教職員が自校の研究課題に沿った研究を通して、授業の改善や教育活動の工夫を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	市研究奨励校・市研究推進校の指定校数		単位	校
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	9	6	6	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	授業の改善や教育活動の工夫につながった学校数/指定校数		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	100	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		1,279	1,191	963
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,279	1,191	963
人件費(理論値)②(千円)		1,734	886	935
トータルコスト①+②(千円)		3,013	2,077	1,898
単位当たりコスト(円)		334,778	346,167	316,333
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
教員の資質・能力の伸長のために欠かせない事業であり、現状適切な方法で実施がなされている。				児童・生徒の課題に応じたテーマを設定し組織的に研究を進め、その成果を発表することは、研究校のみならず市内全教員の授業力の向上に有効であり、教員の資質・能力の伸長のために欠かせない事業である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
研究の質を高めると同時に教員の働き方改革も併せて、研究内容や予算支出について精査を行ったため、事業費は減少した。					